



アデノウイルス感染症について

感染してから症状が出るまでの潜伏期間は5~7日です。
飛沫感染・接触感染によって感染が広がります。アデノウイルスは50種類以上の型があり、型によって症状が異なります。

① 咽頭結膜炎(プール熱)

昔は夏場にプールで流行する事があったため、このような名前がついています。現在は塩素濃度管理の徹底によりプールの水でうつることはまれですが、使用するタオルを介して感染する事があります。高熱が続き、目の充血がみられる事があります。主要症状がなくなって2日間は登園禁止です。

② 流行性角結膜炎(はやり目)

潜伏期間は1週間かそれ以上。白目が真っ赤になり、目やにや涙がたくさん出ます。早めに眼科を受診してください。

③ 出血性膀胱炎

排尿時の痛みと目で見ておしっこが赤くなります。膀胱炎症状は2~3日で良くなり、尿検査も10日程度で改善します。

④ 胃腸炎

乳幼児に多く、腹痛・嘔吐・下痢などの症状があります。

アデノウイルスの特効薬はありません。症状を追いかけてながら和らげて、良くなるのを待ちましょう。予防のためには日頃から手をよく洗う事や集団生活でタオルを他の人と共用しない事が大事です。